

平成20年に実施した中部地方整備局管内

水生生物調査の結果について

中部地方整備局 河川部

河川環境課

1. 中部地方における水生生物調査の概要

小学校、中学校、高校、大学、一般参加者で1,930人の方々が参加

本調査は昭和59年より始め、今回の調査で25回目です。中部地方整備局管内では平成20年6月5日～平成20年9月12日にかけて、参加人数延1,930人の参加を得て13水系の102地点（図—1）について、調査を実施しました。

2. 中部地方における水生生物調査の調査結果

調査地点の57%で「きれいな水」と判定

中部地方整備局管内では、13の水系において調査を実施しました。その結果、表—1のように指標生物だけでみても、きれいな水に生息する「カワゲラ」から、大変きたない水に生息する「アメリカザリガニ」まで多くの種類の生物を確認

できました。

これらの指標生物により、各調査地点の水質階級をまとめると、全調査地点の57%が「きれいな水」、27%が「少しきたない水」、12%が「きたない水」、4%が「大変きたない水」と判定されました。



平成 20 年 7 月狩野川での調査

